

千種地域の新たな移動手段 「ちくさええとこバス」

2月2日から 本格運行開始

概要	<p>千種地域の新たな移動手段「ちくさええとこバス」が、道路運送法に基づく自家用有償旅客運送の登録を受け、2月2日から本格運行を開始します。地域運営組織「ちくさええとこ協議会」が、地域主体の運行をめざし、国の「交通空白」解消緊急対策事業補助金を活用して、昨年9月26日から実証運行を行ってきました。その実績は、12月末時点での運行便数184便、利用者数延べ374人で、1便あたりの乗車率は2.03人となっています。</p> <p>このバスは予約型の乗合交通で、10月20日からは「A I運行システム」を導入し、利用者の利便性を向上。11月には利用者アンケートも実施し、このアンケート結果などをふまえ、地域住民が親しみやすく、利用しやすい運行形態や料金を設定し、本格運行をスタートします。</p> <p>運行形態、料金等</p> <table><tbody><tr><td>実施主体</td><td>ちくさええとこ協議会</td></tr><tr><td>運行主体</td><td>社会福祉法人 千種会</td></tr><tr><td>運行区域</td><td>宍粟市千種町全域</td></tr><tr><td>運行日</td><td>月曜日から金曜日（土日祝・年末年始は運休）</td></tr><tr><td>運行時間</td><td>8時30分から17時30分</td></tr></tbody></table> <table><thead><tr><th>料金</th><th>1乗車あたり</th><th>1か月乗り放題</th></tr></thead><tbody><tr><td>大人</td><td>200円</td><td>2,000円</td></tr><tr><td>小学生から高校生</td><td>100円</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>障がいのある人</td><td>100円</td><td>1,000円</td></tr></tbody></table> <p>問合せ先 ちくさええとこ協議会 (宍粟市千種町千草59-1 ちくさええとこセンター内) 千種地区コミュニティ支援員 切山、小野、大庭 (TEL 0790-71-0230)</p>	実施主体	ちくさええとこ協議会	運行主体	社会福祉法人 千種会	運行区域	宍粟市千種町全域	運行日	月曜日から金曜日（土日祝・年末年始は運休）	運行時間	8時30分から17時30分	料金	1乗車あたり	1か月乗り放題	大人	200円	2,000円	小学生から高校生	100円	1,000円	障がいのある人	100円	1,000円
実施主体	ちくさええとこ協議会																						
運行主体	社会福祉法人 千種会																						
運行区域	宍粟市千種町全域																						
運行日	月曜日から金曜日（土日祝・年末年始は運休）																						
運行時間	8時30分から17時30分																						
料金	1乗車あたり	1か月乗り放題																					
大人	200円	2,000円																					
小学生から高校生	100円	1,000円																					
障がいのある人	100円	1,000円																					
参考資料																							
ちくさええとこバスチラシ、運行の内容、アンケート調査報告																							
問合せ先																							
所属 千種まちづくり推進課 TEL 0790-76-2210																							

兵庫県宍粟市



実証期間中のご乗車ありがとうございます

ちくさええとこバス

本格運行スタート!!

運行時間:午前8時30分~午後5時30分

月 火 水 木 金

~土日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は運休~

「ちくさええとこバス」は、事前に予約をして、他の利用者と乗合をしながら運行するデマンド型交通です。

バスの運行を継続するには、みんなのご利用が必要です。地域を支える移動手段として、地域に根ざした交通となるよう、みんなで利用し育ていきましょう！



料金 (1乗車・千種町内、どこから乗っても、どこで降りても同じです)

おとな

200円

こども (小学生から高校生)

100円

- 保護者同伴の小学生未満は、無料です。
- 障がい者手帳をお持ちの方は、100円です（手帳のご提示をお願いします）。
- 料金は、ご乗車時に現金でお支払いください。



1か月乗り放題料金 (ちくさええとこセンター及びバス内にて発券)

おとな

2,000円

こども (小学生から高校生)

1,000円

- 障がい者手帳をお持ちの方は、1000円になります。
- 乗り放題券は、ご乗車時に運転手にお見せください。



予約 (ご利用の60分前までに、電話予約かWEB予約をお願いします)

- ただし、電話受付は運行日の8時30分から17時30分までとなります。
(運休日の受付は、9時から17時まで)
- 24時間受付可能なWEB予約が便利ですので、下記QRコードからご登録ください。
<お問い合わせ：ちくさええとこセンター電話0790-71-0230>

予約電話番号

0790-76-2500

(ちくさの郷 担当:関・山田)

「ちくさええとこ協議会公式LINE」

から会員登録が可能です。→

ちくさええとこセンターまで↙

☎0790-71-0230



ちくさええとこバス 運行の内容

実施主体	ちくさええとこ協議会
運行主体	社会福祉法人 千種会
運行形態	区域運行
運行区域	宍粟市千種町全域
旅客の範囲	宍粟市千種町の住民及び来訪者
使用車両	4人乗り 1台 (軽自動車) 7人乗り 1台 (普通自動車) 10人乗り 1台 (普通自動車)
運転者数	5名 (大臣認定講習受講済または2種免許保有)
旅客から收受する対価	【1乗車あたり】 大人：200円 小学生から高校生：100円 障がいのある人：100円※保護者同伴の小学生未満無料 【1カ月乗り放題】 大人：2,000円 小学生から高校生：1,000円 障がいのある人：1,000円
運行日	月曜日から金曜日 (土日祝日・年末年始 (12/29 から 1/3) は運休)
運行時間	8時30分から17時30分まで
利用方法	電話予約かWEB予約 (60分前まで受付) ただし、電話受付は運行日の8時30分から17時30分、運休日は9時00分から17時00分とし、左記以外は受付不可とする。WEB予約は24時間受付可。
乗降場所	自宅または利用者が指定する場所

「ちくさええとこバス」のアンケート調査結果報告

令和7年12月5日(金)

1. 調査の概要

2

調査の目的	2025年9月26日より実証運行を開始した「ちくさええとこバス」について、サービスに対する評価や意向を把握する。特に、本格運行へ移行する際の有償化やサービス内容の改善に向けた基礎資料とする目的とする。
調査形式	調査票(A4両面)またはWebフォーム
配布・回収方法	<ul style="list-style-type: none">● 配布方法<ul style="list-style-type: none">・車内配布:ドライバーがちくさええとこバスの利用者へ調査票と回収用封筒を手渡し・ちくさええとこ協議会LINE登録者にメッセージでWebフォームを送信依頼● 回収方法<ul style="list-style-type: none">・車内回収:ドライバーが利用者から直接回収する・郵送回収:回収用封筒で返送・Webフォームからの回収
依頼方法	<ul style="list-style-type: none">● ドライバーへ依頼● LINE登録者へメッセージでの依頼
期間	2025年11月4日～11月20日
回収票	153件(内訳 紙ベースの調査票 63件、WEB回答 90件) ※うち2件は集計作業を過ぎての回収のため自由記述のみ反映

アンケート調査票

こちらからスマートフォンなどでウェブ回答できます！

「ちくさええとこバス」アンケート調査

QRコード

問1. あなたご自身のことについてうかがいます。

次の①～⑥についてお答えください。【それぞれあてはまるもの1つに○をするとか、（ ）内に記入】

① お住まいの地区
1. 千草 2. 岩野辺 3. 河呂 4. 河内 5. 西河内
6. 奥西山 7. 西山 8. 室 9. 七野 10. 下河野
11. 黒川 12. 中島 13. 鹿児 14. その他（ ）

② 年齢 ()歳 ※回答時の年齢

③ 性別 1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

④ 世帯構成 1.三世代家族(親と子と孫) 2.二世代家族(親と子)
3.夫婦のみ世帯 4.単身世帯 5.その他

⑤ 免許証の保有 1.自動車免許あり 2.自動二輪・原付免許あり
3.保有していない・返納した(返納した時期 年度)

⑥ 携帯電話の保有状況 1.スマートフォンを持っている
2.スマートフォン以外の携帯電話(ガラケーなど)を持っている
3.携帯電話を持っていない

問2. 「ちくさええとこバス」のご利用や生活の変化についてうかがいます。

これまでの「ちくさええとこバス」のご利用状況をお聞かせください。
「利用したことある」方は利用頻度や利用目的、予約方法についてもお答えください。

① 利用経験 1. 利用したことがある 2. 利用したことがない

② 利用頻度 これまでに()回程度利用した ※片道を1回としてご回答ください

③ 主な利用目的 1. 通院 2. 買い物 3. 食事 4. 金融機関
5. 公共施設 6. 友人・知人宅訪問 7. 趣味・習い事
8. バスへの乗り継ぎ 9. その他()

④ 予約方法 1. 電話で予約した 2. スマホ(ネット・LINE)で予約した

「ちくさええとこバス」が運行を始めて、外出する回数に変化はありましたか。
【あてはまるものすべてに○】

1. 増えた(週に 回くらい増えた)
2. 変わらない
3. 減った(週に 回くらい減った)

「ちくさええとこバス」ができた、あなたの気持ちや行動に変化はありましたか。
【あてはまるものすべてに○】

1. 気軽に外出できるようになった 2. 外出したい・外出してみようと思うようになった
3. 人と交流する機会が増えた 4. 家族や知人に送迎を頼まなくとも良かった
5. 外出先が増えた 6. 自分で運転する機会が減った
7. 将来の移動手段への不安が少し減った
8. 千種地域の交通について自慢したいと思うようになった
9. 特に変化はない
10. その他(具体的に)

アンケートは裏面に続きます ➔

問3. 「ちくさええとこバス」のサービスについてうかがいます。

「ちくさええとこバス」のサービス内容①～⑥の各項目で、あなたのお考えに最も近い番号(1～4)に○をしてください。

項目	満足	やや満足	やや不満	不満
① 運行している時間帯(8:00～17:00)	1	2	3	4
② 運行している曜日(月・火・木・金)	1	2	3	4
③ 行ける場所の多さ(千種地域内どこでも)	1	2	3	4
④ 予約のしやすさ(電話・ネット・LINE)	1	2	3	4
⑤ バスとの乗り継ぎしやすさ	1	2	3	4
⑥ 「ちくさええとこバス」の総合的な満足度	1	2	3	4

「ちくさええとこバス」は、現在、本格運行に向けて有料化を検討しています。1乗車いくらまでであれば利用したいと思いませんか。

1乗車()円程度であれば利用したい

もし月額3,000円のような料金で1か月間乗り放題になるプランがあれば利用したいですか。

1. 利用したい 2. 金額によっては利用したい 3. 利用しない 4. わからない

問4. 「ちくさええとこバス」の今後の活用アイデアについてお聞かせください。

今後、どのような目的でもっと利用してみたいと思います。
【あてはまるものすべてに○】

1. 地域のイベントに行くときに使いたい
2. 友人やグループでまとまって、食事や集まりに行くときに使いたい
3. 趣味やサークル活動、スポーツの練習場所に行くときに使いたい
4. 子どもや孫の行事の送迎に使いたい
5. 千種地域の観光地(ちくさ高原など)を巡るために使いたい
6. その他、こんなことに使えたたら便利(自由記述)()

問5. 自由意見

「ちくさええとこバス」のサービス内容や今後の活用などについて、ご意見やご要望があればご自由にお書きください。

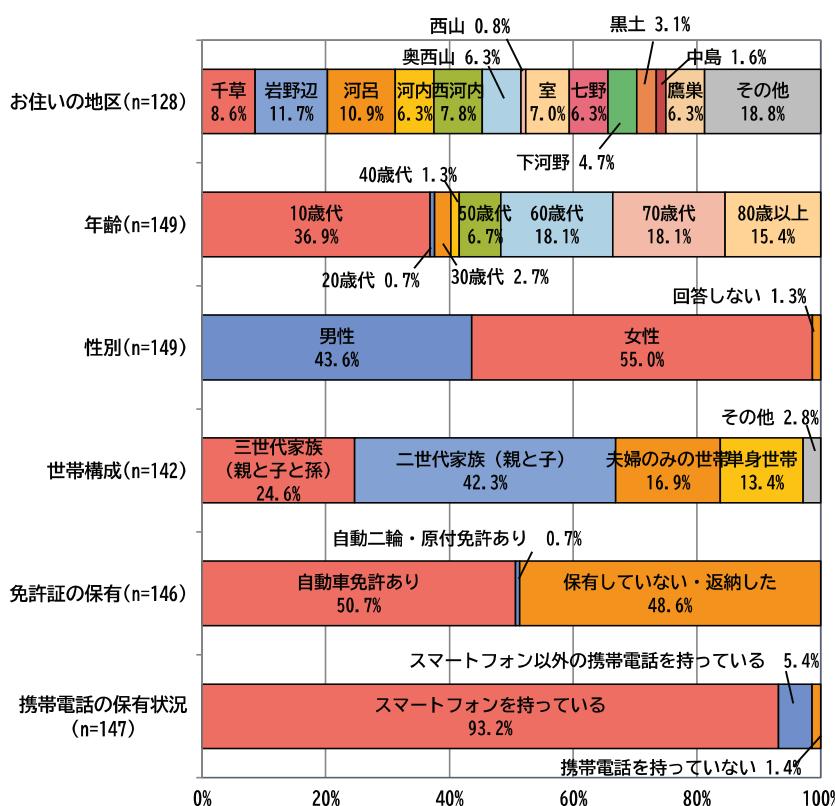
アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

「ちくさええとこバス」の利用者アンケート 調査結果

調査形式：調査票(A4両面)またはWebフォーム

対象：ちくさええとこバスの利用者及びちくさええとこ協議会LINE登録者

【Q1】あなた自身のことについておたずねします。



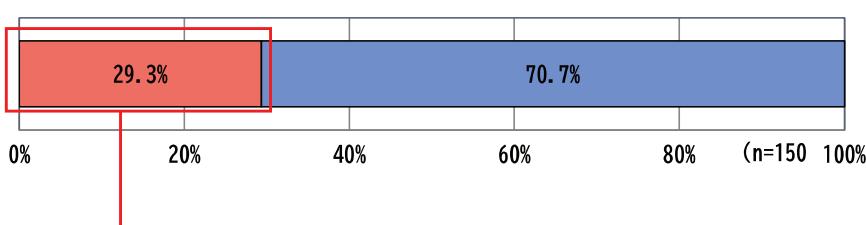
- 60歳代以上が5割、10歳代が4割と高い
- 携帯電話の保有率は9割と高い

【Q2】「ちくさええとこバス」のご利用や生活の変化についてうかがいます。

【①利用経験】

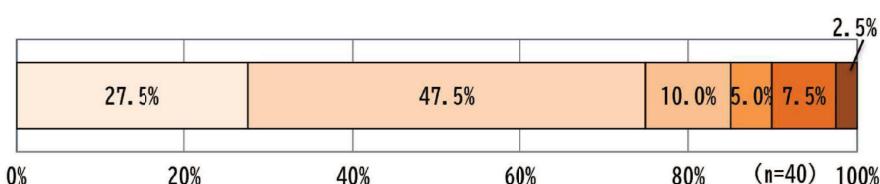
■利用したことがある ■利用したことがない

- 利用経験があると3割が回答
- 利用回数は1、2回程度の利用が多い傾向



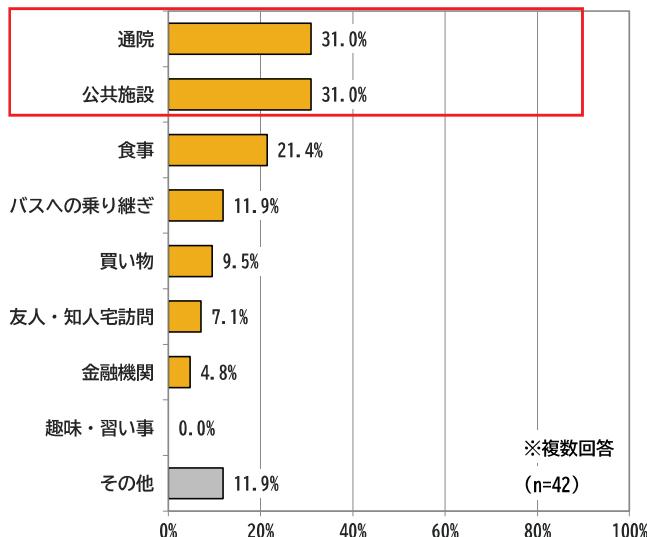
【②利用したことがある ⇒これまでに()回程度利用した】

□1回 □2回 □3~4回 □5~6回 □7~8回 □20回

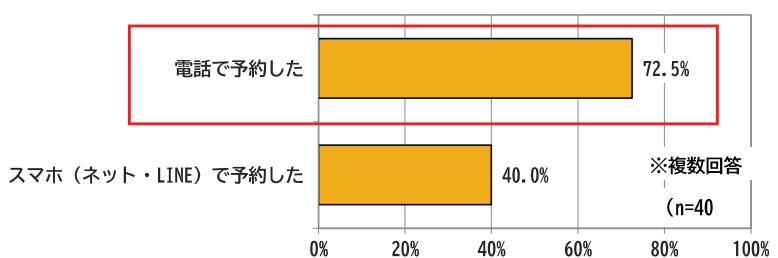


- 通院や公共施設への移動利用がトップ
- 電話での予約が多い傾向だが、Web予約も4割見られる

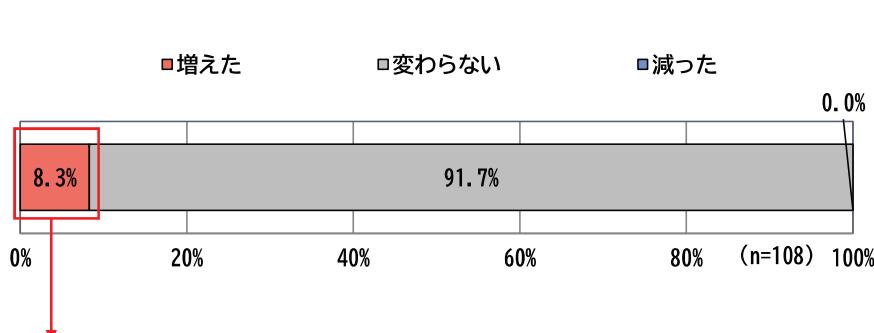
【③主な利用目的】



【④予約方法】

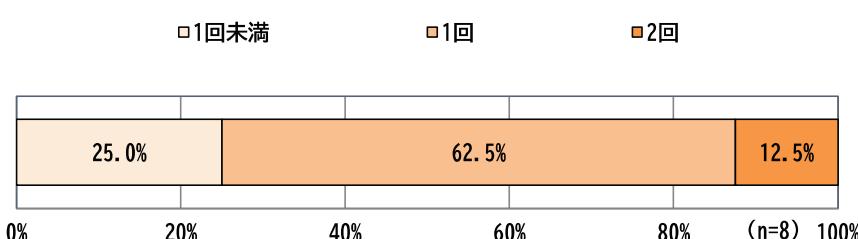


【⑤「ちくさええとこバス」が運行を始めて、外出する回数に変化はありましたか。】

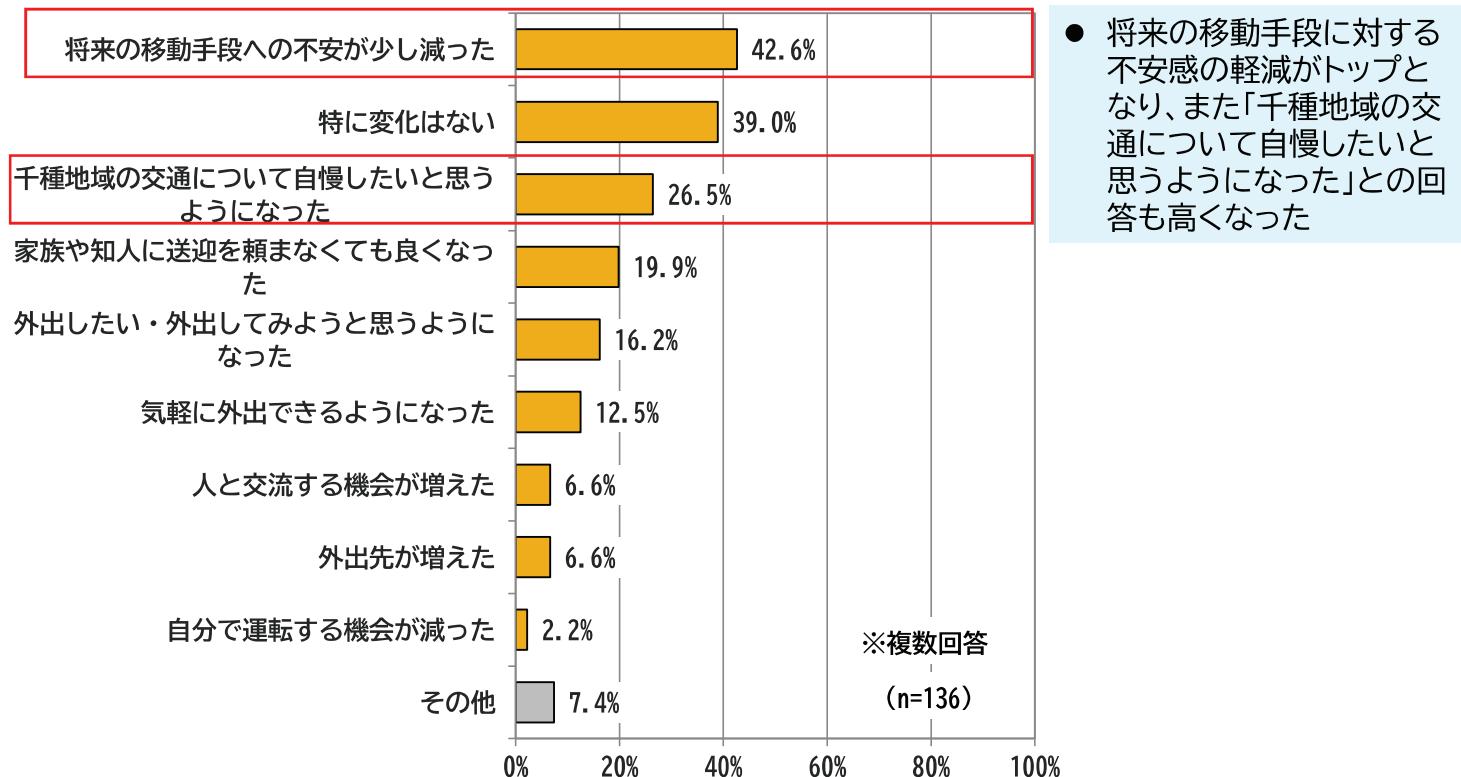


- 「ちくさええとこバス」の運行開始後、外出頻度の減少は見られず、1割で増加が見られた

【⑥増えた ⇒ 週に()回くらい増えた】



【⑦「ちくさええとこバス」ができて、あなたの気持ちや行動に変化はありましたか。】

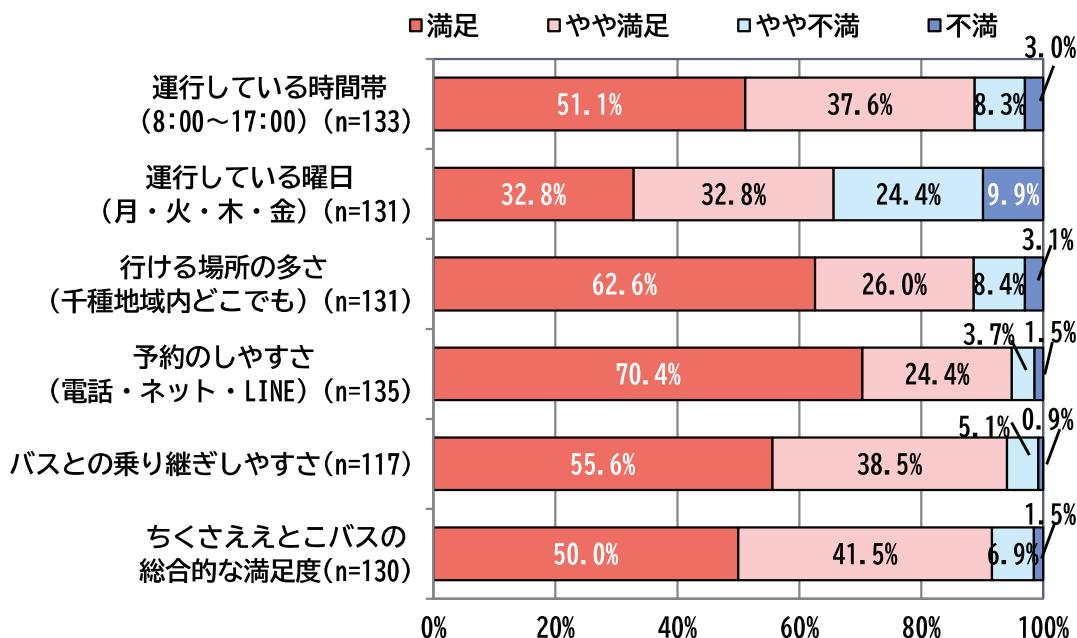


- 将来の移動手段に対する不安感の軽減がトップとなり、また「千種地域の交通について自慢したいと思うようになった」との回答も高くなつた

【Q3】「ちくさええとこバス」のご利用や生活の変化についてうかがいます。

- 過半数がサービス内容に満足またはやや満足していると回答
- 総合的な満足度では、満足・やや満足を合わせて9割以上の方が満足と回答した

【①サービス内容の満足度】

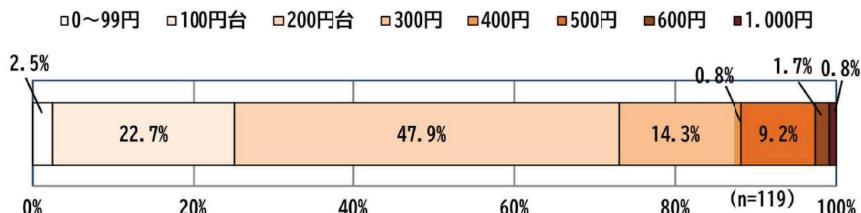


【②「ちくさええとこバス」は、現在、本格運行に向けて有料化を検討しています。
1乗車いくらまでであれば利用したいと思いますか。】

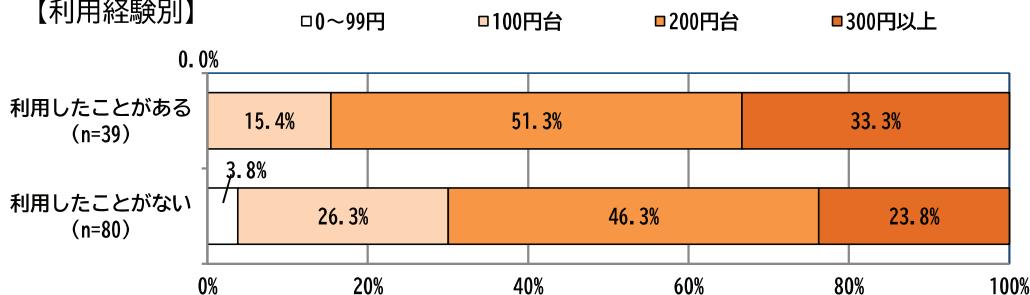
- ちくさええとこバスを利用したことがある方では、1乗車200円台の回答が5割、次いで300円以上が3割となった

平均値	
全体	232.4円
利用したことがある	253.8円
利用したことがない	221.9円

【全体】



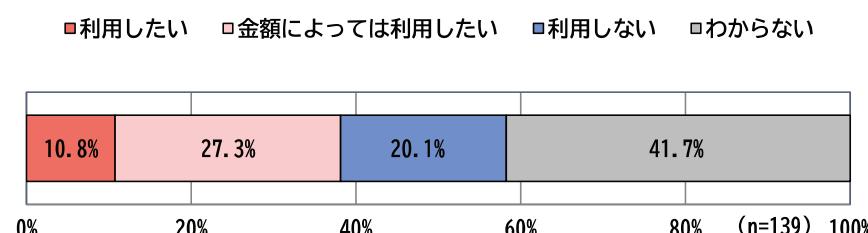
【利用経験別】



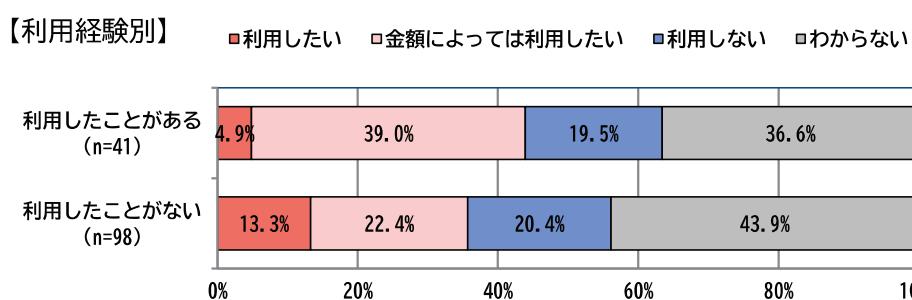
【③もし月額 3,000円のような料金で1か月間乗り放題になるプランがあれば利用したいですか。】

- 利用したい、金額によっては利用したいを合わせて、4割の方が利用したいと回答
- 特に利用したことがある方で利用意向が高い

【全体】

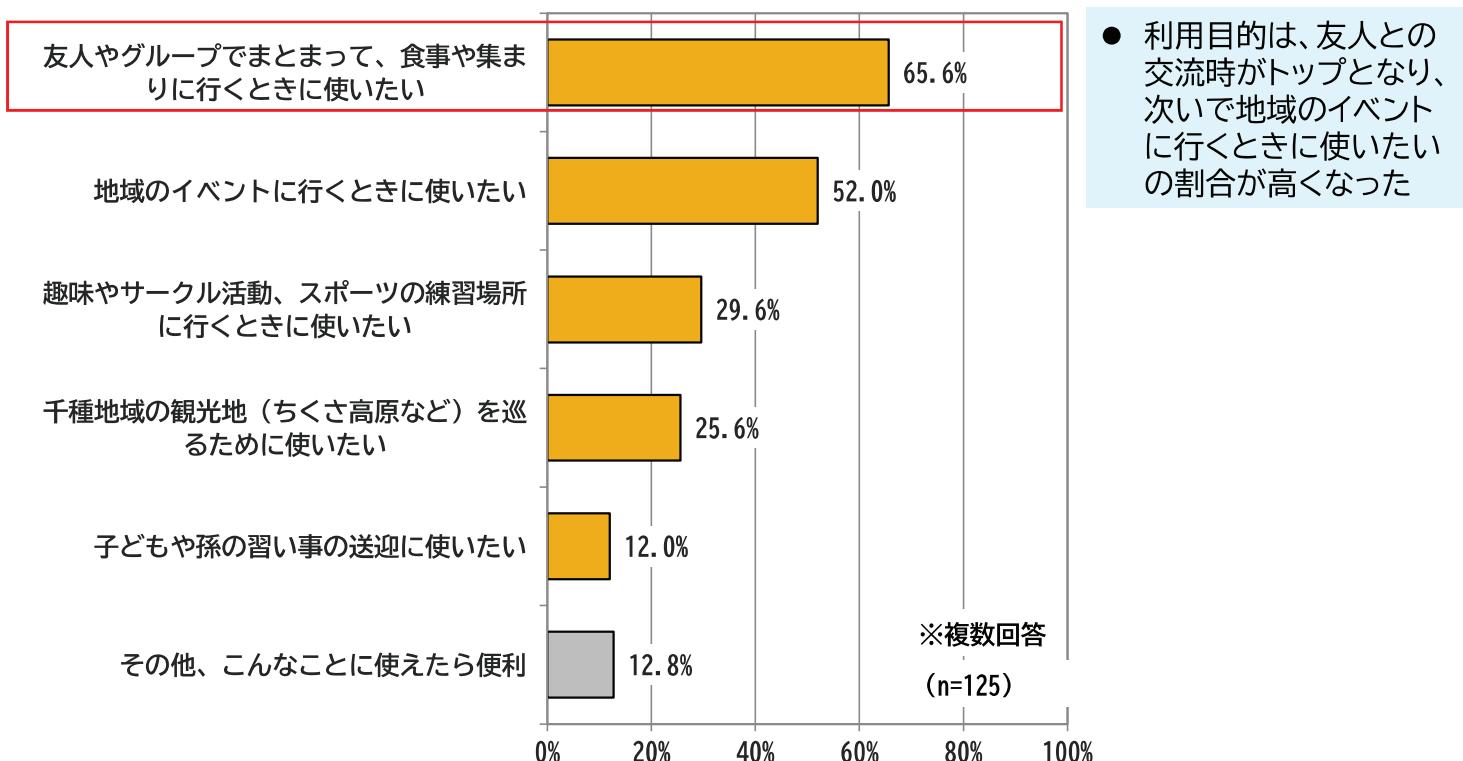


【利用経験別】



【Q4】「ちくさええとこバス」の今後の活用アイデアについてお聞かせください。

【今後、どのような目的でもっと利用してみたいと思いますか。】



- 利用目的は、友人との交流時がトップとなり、次いで地域のイベントに行くときに使いたいの割合が高くなった

【Q5】自由意見(要約)

以下の表は自由意見の要約であり、原文と完全に同一ではないため、参考としてください

	意見カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	感謝と将来への期待	サービスへの感謝、将来運転できなくなった際の足としての期待、ドアツードアの送迎や事業継続を望む声。	28
2	運行曜日・時間の拡充	現在運休している水曜日や土日祝日の運行を求める声。	21
3	新たな利用シーンの提案	飲み会後の送迎（飲酒運転防止）、客貨混載、高校の探求学習での活用、降雪時の通勤利用など、多様なアイデア。	9
4	料金・支払い方法の改善	有料化後の乗り放題プラン（3,000円）は高すぎるとの懸念。	7
5	広報・周知の強化	特に高齢者など、まだサービスを知らない住民に対して、利用方法を含めた更なる広報活動を求める意見。	5
6	運行エリアの拡大	日常の買い物や通院利便性向上のため、千種町外（特に山崎・宍粟市内の病院や商業施設）へのエリア拡大を望む声。	4
7	利便性の向上	帰りの時間が未定の場合でも柔軟に予約できることや、緊急時にも対応できるタクシーのような手軽さを求める意見。	3

【Q5】自由意見(原文1/5)

地区	年代	利用歴	「ちくさええとこバス」のサービス内容や今後の活用などについての自由意見
千草	40歳代	利用したことがない	特に高齢の方は新しい事を受け入れるには十分な説明や認知が必要だと思うので、広く宣伝してほしいと思います。
	70歳代	利用したことがない	自分で運転できなくなったら利用したいです。往く時は時間が分かれますが、復(帰る時)の時は時間が未定の場合、心配です。
	70歳代	利用したことがない	買物、診療等だけでなく、町内の友人達との会合や家庭まで乗車できることをもっとアピールしていった方が良い。又、週〇日運行、緊急で出かけなければならない時などの利用方法(救急車ではなく)友人が急病でいるので行きたい時等
	80歳以上	利用したことがある	早速利用させていただき嬉しかったです。これからも色々と利用させて頂きます。
岩野辺	50歳代	利用したことがない	千種にある歯医者、病院の日と同じ曜日であれば便利。特に歯医者!
	50歳代	利用したことがある	①商店街の各店舗との協働による割引制度の仕組みの構築 ②買い物支援事業としての客貨混載事業の実施 ③ええとこ協議会主催イベント開催時などの土日祝日運行 ④ちくさの郷による福祉有償運送
	60歳代	利用したことがない	利用していないので回答できないところもあります。
	60歳代	利用したことがない	タクシーのように使わせてもらえた良好な印象です。それに近いとは思うが予約とかあるので。
	60歳代	利用したことがある	水曜日の運行や土日の運行も考えていただきたい。
	60歳代	利用したことがない	とても良いシステムです。歳がいい、いつか利用すると思います。
	70歳代	利用したことがない	兎にも角にも実行、更に継続。
	不明	不明	飲み会など代行的な感じでも運行してもらえたならなーと思います。夜10時まで可とか、夜割高運行でも。

2. 調査結果

【Q5】自由意見(原文2/5)

地区	年代	利用歴	「ちくさええとこバス」のサービス内容や今後の活用などについての自由意見
河呂	60歳代	利用したことがない	将来的には利用したいと思うが、今の所は利用しないと思う。
	60歳代	利用したことがない	ライブラリーちくさでサークルの勉強会を行っています。時間は、7時から9時までです。水曜日になります。できたら、水曜日にも運行して欲しいです。帰りは人に乗せてもらうので行きだけでももう1時間、時間を伸ばしてもらいたいです。1時間くらいだったら始まりの時間まで待てます。どうかよろしくお願ひします。
	70歳代	利用したことがない	今は自家用車でどこにでも行きますが、利用している親と子どもの様子を見て便利だと思いました。高齢者の方が乗り合わせてイベントにお出かけになる様子を見て大変良い事だと思いました。今は無料と聞きましたが、利用しやすい料金設定を!
	70歳代	利用したことがない	有料化になれば金額の方はわかりません・・・。乗り放題プラン3000円は高いと思います。
	70歳代	利用したことがない	今は使ってないので何も言えませんが近いうちに利用しようと思っています。
	80歳以上	利用したことがある	よろこんであります。
河内	10歳代	利用したことがある	有料化されたら、回数券などあればありがたいです。
	80歳以上	利用したことがある	もう少し遅くまで時間あればうれしいです。
	80歳以上	利用したことがある	高齢故外出は控えたいですが、「ええとこバス」が利用出来る事に大変安心感があります。本当に有難いです。よろしくお願ひ致します。
西河内	30歳代	利用したことがある	土日曜日も運行してほしい。
	50歳代	利用したことがない	多くの方に知って頂き、気軽に利用してもらいたいですね。 通勤通学にも利用できる時間帯も今後検討していただきたいです。
	60歳代	利用したことがない	水曜日も含めた、平日、全運行になればありがたいと思います。
	60歳代	利用したことがある	すばらしい取組をこの千種町でして頂き、大変ありがとうございます。様々な意見や財政的な事もあったでしょうが、難しい会議を重ね、この実証運行までこぎつけられたご尽力に感謝致します。まだまだ課題や問題点、要望もあるかと思いますが、ここまでたどり着けられた皆さんのお力で、益々充実した取り組みになる事を願っています。
	60歳代	利用したことがない	一番利用したい高齢者にサービス内容等をちゃんと伝わるように考えてもらいたいです。
	70歳代	利用したことがある	運行が安定したらせて山崎まで行ってもらいたい。山崎の病院にも行っているので!!

【Q5】自由意見(原文3/5)

地区	年代	利用歴	「ちくさええとこバス」のサービス内容や今後の活用などについての自由意見
奥西山	70歳代	利用したことがない	免許がなく、行きたい所に行けるようになって良かったです。今まで迎えに来てもらわないと行けなかった人がもっと出かけたらよいと思う。しきぐさ学園行く時、かえる時、地域のイベント等に利用したい。イベントが日曜日にある時は特別に運行してほしいです。
	70歳代	利用したことがない	車が乗れなくなったら乗る機会も増えると思いますこの間しきぐさ学園の講座に使われたことを知りました！帰りも予約できたと喜ばれていました！
西山	80歳以上	利用したことがある	道の駅のイベントが土曜か日曜にあるのに、その日バスが休みになるのがつらいです。
室	40歳代	利用したことがない	自宅まで送迎してもらえる事でバス停で待つこともなくみなさん喜んでおられます
	60歳代	利用したことがない	現在は利用を必要としていないが、自己の将来で必要となる事と考えます。ただ買物、病院での外出が多いので、千種町内での利用より、山崎・佐用での利用が多い為、千種町外への運行か他との連携運行が不可欠と考えます。
	60歳代	利用したことがない	高齢者や子供達にとっては利用価値があると思います。知り合いの高齢者さんは美容院や買い物に利用し、大変喜ばれていました。一方で電話番号がわからない、など利用方法がまだ浸透していない所もあります。
	70歳代	利用したことがない	現在77歳ですので、いつ足が痛く、歩きづらい日が来るかもしれません。ので「ええとこバス」を運行して頂けることが、大変嬉しく思います。今は運転していますが、近い将来、止めなくてはならなくなると思います。そしたら本当に助かります。安心して暮らせます。ので、よろしくお願いいいたします。（家に迎えに来ていただけるという事が、身体に不調を感じる年寄りには特に有難いことです！） (問3②運行している曜日) できれば毎日が良いでしょうが運行が無理なこともあるのでしょうか。それならこの回数で良いと思います。運行日に合わせて行動すれば良いですか。 (料金プランについて) 運転出来なくなれば時々利用したいが3000円以上になると難しい。
	70歳代	利用したことがある	加齢と共に体力、気力が落ち、千種での暮らしを続けたいと思うときに、私には無くてはならない乗り物です。
	70歳代	利用したことがない	一度乗ってみたいです。以前予定していましたが、行けなくなりました。
	80歳以上	利用したことがない	とても良いサービスなので、利用させてもらい、なくさないでほしい。

2. 調査結果

【Q5】自由意見(原文4/5)

地区	年代	利用歴	「ちくさええとこバス」のサービス内容や今後の活用などについての自由意見
七野	60歳代	利用したことがある	高齢者もですが、若者も利用しやすい利用形態になると良いと思います。
	60歳代	利用したことがある	家の前まで来ていただけるのがとてもうれしいです。 できれば飲酒の後に利用できればもっとうれしいです。
	60歳代	利用したことがある	家の前まで来ていただけるのがとてもうれしいです。 できれば飲酒の後に利用できればもっとうれしいです。
	70歳代	利用したことがある	ポイントを貯める、クーポンがもらえる等があれば良いと思う。水曜日も運行してもらいたいと思う。
	70歳代	利用したことがない	アンケートが届くのが早い、まだバスが運行して間がないので。アンケートの時期がはやすぎる。365日毎日運行してほしい。夜も運行してほしい。水曜日に利用したかったが予約できなかった。
	80歳以上	利用したことがある	利用させて頂いて有難かったです。水曜日にライブに行く予定があったので残念でした。
下河野	60歳代	利用したことがない	宍粟市内の医療機関や市民局、学校、イオン、各道の駅等、神姫バス山崎迄 行けたらいいなあー。
	70歳代	利用したことがある	1. 運行している時間帯の延長を検討していただきたい。2. 運行している曜日も土、日を入れていただきたい。理由はイベントやグループの集まり、サークル活動、スポーツの練習などは土日開催が多い事、そして利用者の増加につながるから。
	70歳代	利用したことがない	出来たら毎日運行してほしい。
	80歳以上	利用したことがない	友人達と一緒に利用出来るので有難たい。

【Q5】自由意見(原文5/5)

地区	年代	利用歴	「ちくさええとこバス」のサービス内容や今後の活用などについての自由意見
黒土	60歳代	利用したことがない	ちくさええとこバスにつきまして「月額3000円乗り放題プラン」は大変魅力的な取組だと思います。ただ体調不良や所用で利用できない日もあることを考えますと、利用者の選択肢を広げるためにも、回数券の導入をご検討いただければ幸いです。また、習い事については行きは利用できても、帰りが運行時間の関係で利用できないので、そのあたり検討して頂けます。
	70歳代	利用したことがない	今のところ自分で運転出来ていますが、「ちくさええとこバス」があることで、将来の移動手段への希望ができてきました。感謝です。
	不明	利用したことがない	地域の為にご尽力いただいている事に感謝しています。車を離したらどうしようかと悩んでいますので助かります。よろしく頼みます。
中島	60歳代	利用したことがない	時間帯を18時または19時までに出来ないか?
	70歳代	利用したことがない	総合病院など宍粟市内の病院等に利用出来るようにしてほしい。
鷹巣	60歳代	利用したことがない	土日祝日もできれば運行してもらえると嬉しい。 降雪時の通勤に使えると助かります。
	60歳代	利用したことがない	問題は多々あると思いますが頑張ってください。
	80歳以上	利用したことがない	大いに利用させてもらいたいです。
	不明	利用したことがない	土日祝の運行と仕事が終わった夜の時間20:00ごろまで(エーガイヤ温泉の終わりの時間までなど)の運行があれば利用の幅が広がる。
その他	50歳代	利用したことがない	千種高校のゴルフやスキー、総合的な探求の時間で活用する事はできないか検討してもらいたい。
不明	10歳代	利用したことがない	今後ちくさええとこバスを利用したいと思いました。
	10歳代	利用したことがない	土日だと若い世代も利用が増えると思います。
	50歳代	利用したことがある	予約が簡単でわかりやすくとても便利なシステムだと思います。 また数人でお昼ごはんに行く時など利用したいと思います。

3. まとめ

1. 「移動の不安解消」による心理的效果

- ✓ 総合満足度は9割を超え、特に自宅まで送迎する「ドア・ツー・ドア」の利便性が高く評価された。
- ✓ 特に「将来の移動手段への不安が減った」という回答も高く、単なる移動手段の提供を超えて、地域での暮らしの安心感を支える効果が得られた。

2. 有償化に向けた価格受容性

- ✓ 1乗車あたりの受容価格帯は、200円～300円程度と考えられる。
- ✓ 定額プラン(月額制)は、利用経験者の約4割が前向きな意向を示した。

3. デジタルシフトの可能性と課題

- ✓ 回答者のスマホ保有率は9割を超えるが、予約手段は電話が7割を占める。
- ✓ 一方でWeb予約も4割活用されており、若年層を中心としたデジタル活用の素地はある。今後は高齢者へのスマート教室等を通じて利便性向上や電話受付の負担軽減を図る余地がある。

4. 「生活を支える手段」から「交流を支える手段」

- ✓ 「土日祝日の運行」や「友人との集まりでの利用」を望む声が非常に多い。
- ✓ 通院・買物といった生活するうえで最低限の移動だけでなく、高齢者の生きがいづくりや地域コミュニティを活性化させる「楽しみの移動」における潜在需要が高い。今後は外出の目的づくりによる利用促進の検討がポイントになる。

5. 総括

- ✓ 本実証運行は、満足度も高く、住民の外出意欲向上に寄与しており順調な滑り出しつなった。
- ✓ 今後は、コストや持続可能性、市内交通ネットワークへの影響など、バランスを見ながら料金設定や運行曜日等の拡大を検討することなど検討が必要である。
- ✓ 高齢者においては外出の目的づくりによるさらなる利用促進に加えて、免許返納予備軍や若年層などの未利用者層に対し、具体的な利用体験を促す広報活動の検討が必要である。

ちくさええとこバスの今後の方向性について

1. 「移動の不安解消」による心理的効果

- ・ 「将来の移動手段への不安が減った」という回答も高く、地域での暮らしの安心感を支える効果が見えてきた。
- ・ しかしながら、まだ、真に必要とされる多数の方がご存じでなく、利用につながっていない。あるいは、具体的な利用方法が周知できていないと考えられる。
- ・ 民生児童委員さん、各自治会の福祉役員さんなどの協力も得ながら、真に必要な方に利用いただけるよう働きかけていくことが望ましい。

2. 有償化に向けた価格受容性

- ・ 1乗車あたりの受容価格帯 200円～300円程度を基本としつつ、乗車回数の多い方の定額プラン（月額制）導入の期待にも配慮した料金設定が望ましい。
- ・ 園小中高の応援宣言を行っていることから、子どもや子育て世帯に配慮した料金設定が望ましい。
- ・ 事業の継続性を考えると、利用者には金額面での負担感が少なく、運営側には料金収受などの管理面での負担感が少ない料金設定が望ましい。
- ・ 多数の方の利用が見込め、運営管理もしやすくなるバランスの取れた料金設定望ましい。

3. デジタルシフトの可能性と課題

- ・ 高齢者も含めスマホ保有率が高いことが分かった。
- ・ 地域全体のIT教育、IT利活用対策の一環として、スマホ予約できる方が、スマホ操作に不慣れな方に、操作方法を親切丁寧に教えていくことで、ええとこバス利用者が増えていく取組につながっていくことが望ましい。学生によるスマホ教室などが展開できれば、なおすばらしい。

4. 「生活を支える手段」から「交流を支える手段」への期待

- ・ 運営側の負担を考えながら、できるだけニーズに応えていきたい。
- ・ 「平日運行」はできるだけ応えていきたい。「土日祝日運行」は、運営側に相当の負担がかかるため、ええとこ協議会のイベントなどに限定して、無理のない範囲で対応することしたい。この場合は、料金は無料とし、最低2週間前には、対応可否の判断が必要となると考える。

5. 総括

- ・ 運営会議で、地域住民の満足度があがる仕組みや改善方策を検討していく。
- ・ 地域公共交通会議に利用状況を定期的に報告するとともに、運営コストや持続可能性、市内交通ネットワークへの影響なども考慮しつつ、安全安心な運営が続けていけるよう努めていく。
- ・ 大型バスの減便や撤退につながらないよう、ええとこバスと大型バスへの乗継がたいへん便利になったことをPRしていく。特に、乗車率の低い三河経由山崎～千種間のバス利用者の増を目標とした取組を進めていく。
- ・ 社会福祉協議会、老人クラブ、商店街連合会などと連携し、高齢者のいきがいづくり、買い物支援と連動した取組などの検討を進めていく。
- ・ 子どもたちや子育て世代の意見を取り入れながら、学校園、子どもたちのニーズに応じた運用も模索していく。

6. 今後の主な予定

- ・ 12/22 地域公共交通会議（法定会議） 2月からの有償運送の可否について審議
- ・ 12/22 以降 アンケート協力者への結果の送付、公式LINE・HPでの結果の公開